

**Population** 人のうごき (福智町の人口)

●人口 24,912人  
前月比-50人  
前年比-273人

●男性 11,785人  
●女性 13,127人

●世帯 11,181世帯  
前月比-20世帯  
前年比-5世帯

※平成24年1月末現在(住民基本台帳人口)



お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長  
〒電はひかえさせていただきます

**Event** テクホー net (近隣の催し)

**【田川市】世界記憶遺産登録記念・未登録原画展示**

3月20日(四)~25日(日) 10時~20時30分  
(田川市立美術図書館)  
料金: 一般300円(15人以上の団体200円)  
※高校生以下および障がい者は無料  
※20日・25日は17時に閉館  
作兵衛氏にゆかりのある個人や団体が所蔵する原画など、50点以上を展示します。  
岡山本作兵衛炭坑画実行委員会 ☎ 44-7156

**【香春町】第10回香春町健康づくりウォーキング祭**

3月25日(日) (香春町役場)  
受付: 8時30分~9時 / 開始: 9時30分  
町外者でも無料で参加できます。ゴール後にはご飯と豚汁を用意。ぜひご参加ください。  
岡 香春町役場 福祉課 ☎ 32-8415

**【大任町】第22回花としじみの里おおとうマラソン**

4月8日(日) (大任町B&G海洋センター)  
開会式: 9時20分~ 雨天決行  
今年から各コースを大幅変更し、例年以上に注目を浴びる「おおとうマラソン」。桜吹雪が舞う春のさくら街道を駆け抜けるランナーに、あたたかいご声援をお願いします。  
※9時30分~13時の間、大任中央線一部(大任町役場前の町道)が通行止めとなります。  
岡 大任町役場 マラソン事務局 ☎ 63-3000



一桜の開花時期に開催されるこの大会は、毎年千人以上が参加

Medical health

保健の掲示板  
3月16日から4月15日までの保健事業日程

- **3月16日(金)【もぐもぐ教室】(要予約)**  
4~10か月児を対象にした離乳食教室  
[会場] 方城保健センター [受付] 10:00~12:00
- **3月21日(水)【3歳児健診】**  
3歳~3歳1か月児を対象(個人通知します)  
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- **3月23日(金)【健康相談】**  
健診結果や介護など相談希望者を対象  
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:30~15:30
- **3月28日(水)【ポリオ(小児マヒ)予防接種】**  
3か月~18か月児を対象(90か月未満まで接種可)  
[会場] 方城保健センター [受付] 13:20~14:20
- **4月4日(水)【1歳6か月児健診】**  
1歳6か月~1歳7か月児を対象(個人通知します)  
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- ※金田・方城地区での健康相談をご希望の場合は、コスモス保健センターまでお気軽にお問い合わせください。各保健センターなどでご希望に応じて実施いたします。(予約制)
- **MR(麻しん風しん混合ワクチン)を受けましょう** 接種期間を過ぎると有料  
対象: 第1期▶生後12か月~24か月にいたるまでの間  
第2期▶平成17年4月2日~平成18年4月1日生  
第3期▶平成10年4月2日~平成11年4月1日生  
第4期▶平成5年4月2日~平成6年4月1日生  
対象者は平成24年3月31日までであれば無料で受けられます。ただし第1期は、1歳の誕生日の前日から2歳の誕生日の前日までです。接種場所は「平成23年度福智町母子保健事業予定表」を参照し、直接医療機関にご予約ください。
- ☎ コスモス保健センター ☎ 28-9500

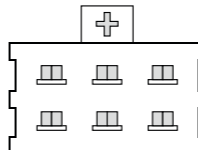
Consultation

【あなたは心の健康を気にしていますか】  
1人で悩まずに周囲や専門機関に相談ください

もし、あなた自身が悩んでいたなら、1人で悩まずにぜひ相談してください。大切な人が悩みを抱えていることに気づいたら、声をかけてみてください。その人が悩みを話してくれたら、じっくりと話を聞き、相談窓口を紹介してください。

こころの健康相談統一ダイヤル  
☎ 0570-064-556 月~金 9:00~16:00  
※ PHS電話・IP電話・プリペイド式携帯電話・列車公衆電話・海外からは接続できません。

心の電話(筑豊)  
☎ 0948-29-2500 月~金 18:00~21:00  
☎ コスモス保健センター ☎ 28-9500



私たちの2人に1人ががんになるといわれています...

がん検診

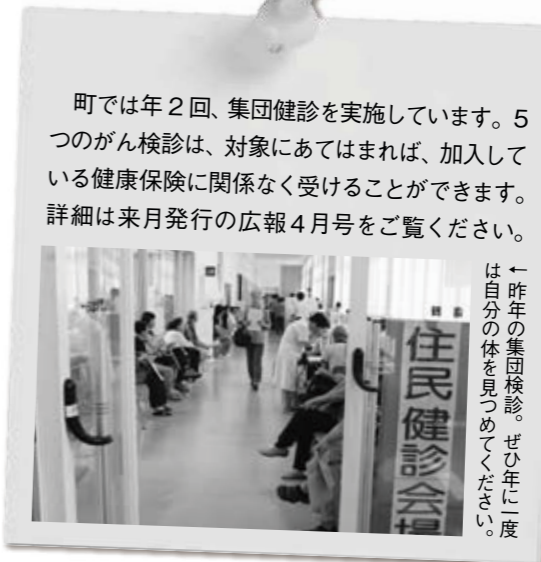
メリット&デメリット

メリット

- ① 最大のメリットは早期発見・早期治療による救命の効果です。
- ② 症状が出て外来を受診した場合、進行がんが多く見つかります。一方、がん検診は特に症状もなく、健康的に日常を過ごす人を対象にしています。その様な人にがんが見つかった場合、早期がんである可能性がとても高く、完治する可能性も高くなります。また、進行がんが発見された場合と違い、身体的・経済的負担や治療時間が少なくなります。
- ③ がん以外の病気やがんになる前段階の病変(ポリープや潰瘍、異形上皮など)が見つかることがあります。こうした病変は、引き続き経過を観察したり、治療することで、がんになることを防ぐことができます。
- ④ 「異常なし」と判定されれば、次の検診までの間はひとまず安心して日常生活を送れることもメリットです。ただし、がん検診は定期的に行うことをおすすめします。

デメリット

- ① 検診技術は、日々進歩していますが、がんの場所や種類によっては見つけづらいことや見落としてしまうこともあるのが現状です。
- ② 自然に治癒するものや、すぐに治療しなくても問題ないものもあります。しかし、それは精密検査などで身体の組織を調べて初めて分かることです。また、X線検査で使うバリウムで便秘やアレルギー症状がでることもあります。自覚症状のある人や治療中で主治医と相談が必要な人は、医療機関を受診をおすすめします。



「昨年の集団検診。ぜひ年に一度は自分の体を見つめてください。」

早期発見・治療・救命までがん検診  
がん検診ガイド

がんを知り、がんに向き合うために  
「検診」と「健診」の違い  
「検診」は特定の病気を発見し、早期に治療を行うことが目的です。具体的には、がん検診や糖尿病検診などがあります。「健診」は健康かどうかを確認し、健康上の問題がなく、社会生活が正常に行えるかどうかを判断します。学校健診や就職時の健診がこれに当たります。  
● がん検診の目的と重要性  
がん発見率の高い検診を受けて、治療効果のないがんや治療する必要のないがんが見つかった場合、がん検診の目的である検診対象者の死亡率

低下の効果はありません。そのためには早期に見つけて治療することが重要になります。  
● 早期発見・治療で死亡率が低下するがん  
「胃がん」「肺がん」「乳がん」「子宮頸がん」「大腸がん」は、これまでの研究成果によって早期発見でき、さらに治療を行うことで死亡率が低下することが証明されています。早期発見されれば、がんは決して怖い病気ではありません。「精密検査が必要」と判定されたら、早期にがんを見つけれられるチャンスと捉え、自分のため、そして心配してくれる周囲のためにも、精密検査を受けましょう。  
岡 コスモス保健センター ☎ 28-9500

国民の2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなる世界トップクラスのがん大国、日本。予防で検診を受けたいと思っても、受診しようとするかわからないことが多いものです。がん検診を正しく受けるためには「がん検診を正しく知る」ことが必要。ここでは、検診による予防効果などを案内します。